



アストンマーティン、2025年GTレースの グローバルプログラムの皮切りに Vantageでデイトナ優勝を狙う

- アストンマーティン、北米で最も名高い耐久レース「ロレックス・デイトナ 24 時間レース」優勝を狙い、極めて重要な1年が幕を開ける
- ロレックス 24 時間レースのクラス制覇を競う 4 台の Vantage GT3
- Heart of Racing チームは GTD Pro および GTD の両クラスで勝利を狙う
- アストンマーティンのチャンピオン経験者であるマルコ・ソーレンセン、ロス・ガン、ニッキー・ティーム、マッティア・ドゥルディ、ロマン・デ・アンジェリス、ヴァランタン・アス・クローは、フロリダの由緒あるレースに向け準備万端
- van der Steur Racing はロレックス・デイトナ 24 時間レースで IMSA GTD デビュー
- Magnus Racing は 2023 年の GTD クラス表彰台フィニッシュに続く勝利を目指す
- IMSA ミシュラン・パイロット・チャレンジには 4 台の新型 Vantage GT4 が出場、アストンマーティンと Team TGM はタイトル防衛へ



2025年1月21日、デイトナ・インターナショナル・スピードウェイ（米国）：

今週末、世界的に有名な米国フロリダ州のデイトナ・インターナショナル・スピードウェイで2025年 IMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権が開幕を迎える中、新型アストンマーティン Vantage GT3 が北米随一の耐久レース、ロレックス・デイトナ 24 時間レースで優勝を狙います。

現在 Heart of Racing (HoR) とアストンマーティンは最新のワークスハイパーカー、Valkyrie の準備を進め、ルサイルで開催される FIA 世界耐久選手権 (WEC) の開幕戦であるカタール 1812km レースにおける世界舞台デビューと、その 3 週間後の 3 月 15 日に開催されるセブリング 12 時間レースでの IMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権 GTP クラス・デビューに備えています。このため、世界の耐久モータースポーツに参戦する英国のウルトラ・ラグジュアリー・スポーツカー・ブランドにとって極めて重要な年となることが予想される 2025 年にデイトナ・インターナショナル・スピードウェイで GTD Pro と GTD の両カテゴリーで栄光に挑む先陣を切る役割は、2024 年スパ 24 時間レース優勝のアストンマーティン Vantage GT3 が担います。

HoR のドライバー布陣はどちらのクラスも豪華な顔ぶれで、2022 年のタイトル獲得と 2023 年のロレックス 24 時間レース優勝に続く勝利を狙います。IMSA 選手権で何度も優勝している Magnus Racing と、IMSA GTD クラス初参戦の van der Steur Racing もこの挑戦に加わりま

ず。出場車両はすべて、直近の主要国際 24 時間レースであった昨年のスパ 24 時間レース（ベルギー）で優勝を果たし、デビューシーズンとなった 2024 年の主なグローバル耐久シリーズでおしなべてクラス勝利を挙げた Vantage GT3 です。ウルトラ・ラグジュアリーなロードカーと同じ機械的アーキテクチャを採用し、アストンマーティンの実績ある接着アルミシャシーを中心に組み立てられ、恐るべき 4.0 リッターV8 ツインターボエンジンを動力源とする Vantage GT3 は、世界を制するポテンシャルを備えています。

2022 年に Vantage で IMSA GTD タイトルを獲得した、シアトルと拠点とするパートナーチームの HoR は、GTD Pro に 1 台、GTD に 1 台という編成で 2 クラス優勝に挑みます。2023 年に HoR がデイトナで GTD 優勝を果たしたときのラインアップに名を連ねていた、2022 年 IMSA GTD ドライバーズ・チャンピオンのロマン・デ・アンジェリス（カナダ）と FIA 世界耐久選手権で 3 度チャンピオンに輝いたマルコ・ソーレンセン（デンマーク）が、IMSA 優勝チーム HoR の常連、ロス・ガン（英国）とアレックス・リベラス（スペイン）と組み、今回は GTD Pro クラスの #007 の Vantage を駆ります。

GTD に出場する HoR の #27 のハンドルを握るのは IMSA とヨーロピアン・ル・マン・シリーズの両方でチャンピオンに輝いたザカリー・ロビション（カナダ）、両者とも英国出身のトム・ギャンブルとキャスパー・スティーブソン、AMR ワークスドライバーで 2023 年の GT

ワールド・チャレンジ・ヨーロッパ・スプリントのタイトル勝者であるマッティア・ドゥルディ（イタリア）で、スティーブソンとドルディは今週末が **IMSA** 初参戦となります。

2025 年もロレックス 24 時間レースの GTD クラスに活気を吹き込んでくれるのは、アストンマーティンのパートナーチーム、**Magnus Racing** です。ロレックス 24 時間レースで 2 度の優勝を果たし、2023 年には **Vantage** で見事なデイトナ 2 位フィニッシュを決め、昨年のワトキンズ・グレン 6 時間レースでは表彰台を獲得しています。チームの常連ジョン・ポッター（米国）、アンディ・ラリー（米国）、スペンサー・パンペリー（米国）に、**FIA WEC GT** 世界チャンピオンに 2 度輝いている **AMR** ワークスの星、ニッキ・ティーム（デンマーク）が加わります。

今年のロレックス 24 時間レースに参戦する最後の 4 台目の **Vantage** は、**van der Steur Racing** から出場します。**IMSA** ミシュラン・エンデュランス・カップ（デイトナ、セブリング、ワトキンズ・グレン、インディアナポリス、ロード・アメリカで開催されるウェザーテック・スポーツカー選手権のラウンドで構成される）を競う同チームは、**Vantage GT4** で **IMSA** ミシュラン・パイロット・チャレンジ（**IMPC**）のチーム・チャンピオンシップ 3 位を獲得して好調だった 2024 年に続き、今回は **Vantage GT3** での初レースに臨みます。**#19** の **Vantage** は、アストンマーティンのワークスドライバーのヴァランタン・アス・クロー（フランス）、2024 年 ミシュラン・ル・マン・カップ **GT3** チャンピオンのマキシム・ロビン（フランス）、ランボルギーニ・スーパートロフェオ **Pro-Am** 現ワールドチャンピオンのアンドリュウ・マッキントッシュ（カナダ）とローリー・ヴァン・ダー・スチュア（米国）がドライバーを務めます。

4 台の新型アストンマーティン **Vantage GT4** は、デイトナで金曜日の米国東部時間 **13:45**（**GMT-5** 時間）に開始される 4 時間の **IMPC** 開幕レースにも参戦します。2024 年にドライバー、チーム、マニファクチャラーの各部門タイトルを獲得したアストンマーティンは、**IMPC** 開幕戦に 3 チームが出場します。昨年のタイトル王者 **Team TGM** はドライバー部門チャンピオンのマット・プラム（米国）とポール・ホルトン（米国）が**#46**、チームオーナーのテッド・ジョヴァニス（米国）、ヒュー・プラム（米国）、クリス・ヒルトン（米国）が**#64** に乗り込みます。彼らに加え、**van der Steur Racing** のクリスティーンおよびベン・スロス（どちらも米国）と **Rebel Rock Racing** も出場します。昨年 3 月にセブリングで最新型 **Vantage GT4** の初優勝を勝ち取ったフランク・デピュー（米国）とロビン・リデル（英国）が、デイトナでは元シリーズチャンピオンのアンドリュウ・デイヴィス（米国）とともに **Rebel Rock Racing** に加わります。

アストンマーティンの耐久モータースポーツ責任者のアダム・カーターは次のように述べています。「ロレックス・デイトナ 24 時間レースは北米で最も名高く、世界でも最高峰の一つに数えられる耐久レースであり、世界の主要シリーズの先頭を走る **Vantage** が最高のコンディションで今週末の複数カテゴリー優勝に再び挑むにこの上なくふさわしい舞台です。チャンピオンシップ優勝経験のある **AMR** ワークスドライバーが数多くいることを含め、私たちの強力なラインアップは、アストンマーティンが北米でパートナーチームに提供する深い技術サポート

とともに私たちの大きな誇りであり、アストンマーティンにとって北米大陸で成功を重ねていくことがいかに大切か、明確なメッセージを発信するものです。デイトナはスリリングなイベントとなることが予想されますが、3月のセブリングにおける Valkyrie の IMSA デビューに向けて、祝うことのできるフィニッシュを決めようと思います。」

第 63 回レックス・デイトナ 24 時間レースは 2025 年 1 月 25 日（土）米国東部時間 13:40（GMT-5 時間）に開始されます。

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-Y3i9ore1CX>

アストンマーティン・ラゴндаについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、Vanquish、DBX707に加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green.サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは2025年から2030年にかけて、PHEVとBEVを含むブレンドドライブトレインアプローチによる内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で50以上もの国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の

重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

メディア問い合わせ先：

Aston Martin Lagonda
Marketing & Communications Manager-Japan
松永 悠理

yuri.matsunaga@astonmartin.com

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pjbc.co.jp